

# ゲージダウン二軸延伸ナイロンフィルム

## ◎コンセプト

- チューブラー法の特徴であるインパクト強度を活かして、これまでの標準厚みである15 $\mu$ mと25 $\mu$ mの中間厚みを提案する。

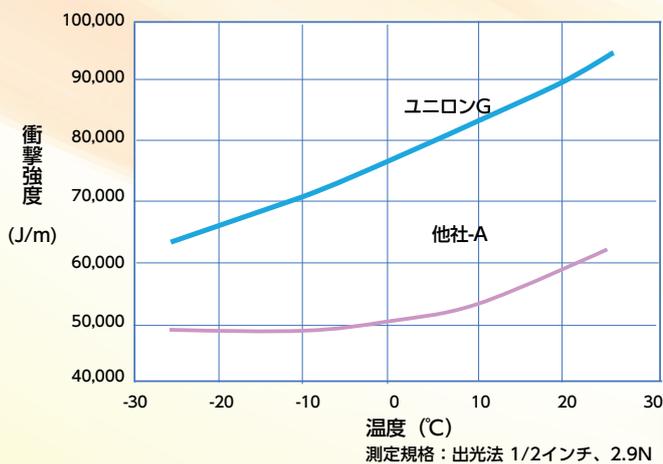


		ユニロン			他社一般	他社耐衝撃グレード	試験法
厚み( $\mu$ m)		15	20	25	15	15	25
弾性率 (MPa)	MD	2,800	3,100	2,800	2,700	3,100	3,900
	TD	2,200	2,600	2,200	2,100	1,700	2,000
破断強度 (MPa)	MD	300	300	290	240	200	240
	TD	320	350	310	270	330	390
伸び (%)	MD	140	140	140	80	140	160
	TD	110	100	110	100	70	90
衝撃強度 (J)	23 $^{\circ}$ C	1.35	1.76	N.B	0.69	1.05	1.94
突刺強度 (N)		10.0	14.6	16.0	9.4	10.3	17.0

試験法: ASTM D 882 準拠 (出光法 1/2inchヘッド2.9N・m)

衝撃強度 高 ユニロン25 $\mu$ m>他社耐衝撃25 $\mu$ m>ユニロン20 $\mu$ m>ユニロン15 $\mu$ m>他社耐衝撃15 $\mu$ m 低  
 突刺強度 高 他社耐衝撃25 $\mu$ m $\approx$ ユニロン25 $\mu$ m>ユニロン20 $\mu$ m>ユニロン15 $\mu$ m $\approx$ 他社耐衝撃15 $\mu$ m 低

## ◎衝撃強度



## ◎屈曲ピンホール強度

	ユニロン 20 $\mu$ m	他社耐衝撃グレード 25 $\mu$ m	評価法
23 $^{\circ}$ C $\times$ 1000回	26	31	出光法
-20 $^{\circ}$ C $\times$ 300回	28	29	

【試験方法】  
 A4サイズのフィルムを円筒状にして試験機にセットし、  
 回転と伸縮を同時に行い、ピンホール数を比較する。



※本カタログに記載されたデータは、特定条件で得られた測定値の代表例であり保証値ではありません  
 ※本カタログに記載されている用途は、本製品の当該用途への適用結果を保証するものではありません  
 ※本カタログで紹介した用途の使用に際しては、工業所有権にもご注意下さい  
 ※本カタログの内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい  
 ※ユニラックス、ユニクレスト、ユニロンは出光ユニテック株式会社の登録商標です